



新入学児童生徒学用品費(入学準備金)の早期支給を!

経済的に困っている児童生徒の保護者に対して支給される「就学援助金」その中の項目「新入学児童生徒学用品費(入学準備金)」3月は卒業・入学準備が一番お金がかかる。困っている時期に支給することが制度のあるべき姿だと考える。早期説明・早期支給を3月議会で要望し『来年度(平成29年度)に向け検討したい』との答弁だったが、現在の町の考えは。

課長

準要保護児童生徒就学援助支給要綱に照らして早期説明は早すぎると判断した。社協の生活援助資金貸付利用や中学校での学生服等のリユースの利用もない。どこの家庭も入学準備をおろそかにしている家庭はないと推測し、早期支給は考えていない。

困っているから申請をしている。困っている人の声を聞いてくれているのか?また、誰でもがわかりやすい認定の目安として「所得限度額」の表示を説明資料につけてほしいと要望してきた。町に聞くのはハードルが高いとの声を聞く。他自治体では表示をしているところがある。辰野町でもできるはずだ。町の考えは。

課長

わかりやすく表示(所得限度額)するのは難しい。安易にボーダーラインをつくることは後に間違いが出てくる。表示はしない。直接町へ相談してほしい。

町長

状況調査や検討などが必要だと思う。

厨芥ゴミ再生処理委託事業の検証・評価・今後の事業展開は?

平成20年から大石平、平成22年から宮木中央において、生ゴミの「厨芥ゴミ再生処理委託事業」が行われている。今後生ゴミの減量は新焼却施設稼働で町財政に大きく跳ね返ってくる問題。他市町村での成功事例なども検討すべきと考える。委託事業の評価・検証・今後の事業展開は。

課長

平成27年に大石平でアンケートを実施。意識は出てきたなどの声がある。リサイクル事業としての方向付けは見直しが必要。今後の事業展開は難しいと思う。生ゴミ処理機購入補助金の額の見直しなど考えて行きたい。

新年 あけまして おめでとうございます。
本年も みなさんの声を町政に届けるため全力で頑張ります。
引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

12月議会 一般質問(12月8日)

子ども・障がい者等の医療費窓口無料の実施を!

子どもの医療費窓口無料化は、子育て世代の一番大きな願い。国もペナルティ一廃止を今国会で検討している。窓口無料を実施していない県は長野県を含めて6県となった。県の実施を待っているのではなく町独自での子ども・障がい者等の医療費窓口無料化実施に踏み切る「英断」をすべきと考えるが。

町長

国では未就学児までの子どもを対象に結論を出す方向のようだ。県にならってやっていく。町単独では考えていない。

町内でのグループホーム・就労継続支援事業の整備を急いでほしい!

課長

就労継続支援 B 型の事業所が来年1月に羽場地域に開所予定。また、福祉計画にのっとり推進していく。

養護学校高等部を卒業する子ども達の働く場所、生活する場所が少なく社会参加をし自分らしく生活していく環境の整備が遅れている。整備計画・構想は。

湖周地区一般廃棄物最終処分場の白紙撤回を!

湖周行政組合から最終処分場計画の話があったのはいつ・どんな内容だったのか。また、10/4 新聞報道までに何回話があったのか経過を聞きたい。

新聞報道までに9月定例議会があったが、町民の代表である議会になぜ報告などしなかったのか。

課長

9/6に正副組合長3名が来町しどこにどんなものをつくるか話があった。その後町内で説明会をしたいとの話で事務的な下打ち合わせを2回している。

町長

諏訪側の地元との調印、組合議会での報告、各市町村での全員協議会後の、報道発表まで待つてほしいと言われた。

建設場所の下流域の辰野町民を無視した進め方は住民自治の否定となり認めることはできない。原点に戻って建設地の選定をすることを町としても求めていくことが、町民の信頼にこたえることだと思う。町全体の問題として考えるべきだ。平出・沢底区より「計画白紙撤回」の建設反対を受けて、町としての両区への支援・援助など町の姿勢は。



県道442号諏訪箕輪線から建設計画地を望む

課長

経過説明のみ。

一般質問続き

放射性物質の町内への 持ち込みSTOP!

昨年6月と今年5月に長野市において経済産業省による「核のごみ最終処分地選定についての自治体向け説明会」が開かれた。原発から出た高い放射性廃棄物の埋め立て地探しを非公開で出席自治体も明らかにされない説明会だったと聞く。そんな後ろめたい会議自体が問題だが、辰野町は説明会に参加したのか。

課長 今年5/17に総務課職員1名が参加した。原発再資源化時に発生する高レベルの放射性廃棄物の最終処分場の本年度中の場所設定を受け、地下深部への埋め立て説明等を受けた。

まさしく放射性物質の汚染のない地域への拡散だ。伊那谷は断層崖であり論議の余地がない。町は速やかに受け入れ拒否を明らかにするべきだ。

課長 不要な被ばくは避けたい。県にも条例などのルールがないが、関係機関と連携して地域環境を守らなければならぬと思っている。

平成29年第1回臨時議会報告 (1月12日) 発議第1号 諏訪市板沢地区への一般廃棄物 最終処分場建設計画の撤回を求める意見書の 提出について

全会一致で意見書提出を可決しました。

- 湖周事務組合長 今井 竜五 様
- 岡谷市長 今井 竜五 様
- 諏訪市長 金子ゆかり 様
- 下諏訪町長 青木 悟 様 宛に提出です。

月 ちょっと活動報告


12月21日湖周行政事務組合の議会全員協議会へ、板沢地区への最終処分場建設が決定してから、辰野町等での説明会で出された意見や今後の進め方などが報告されるとの情報もらい、赤羽区長と二人で傍聴へ行ってきました。辰野町内での説明会での建設白紙撤回の一番の理由「下流域の辰野住民を無視したやり方」については言及せず「説明時期の不満」という言い方での報告に各説明会での「申し訳ない」の組合側からの発言は本当の思いなのか?! 疑問だらけの傍聴でした。



12月23日、さよなら原発上伊那の会主催の「いな金行動2000回イベント」が行われ、はじまりのあいさつは私がマイクを握り、上伊那から「脱原発」を発信みなさん個性豊かなアピール方法でにぎやか楽しく「脱原発」毎週金曜日午後の時から



毎月19日、豊南短大人口県道沿いで、日本共産党はもとより社民党や無党派の方など「安保法制廃止」の一点で集まってスタンディングをやっています。みなさん見に来て・参加して・通りがかかってみてください。



聞いて聴いて 私の声

お寄せいただいた地域のみなさんの声です!

上伊那の中で辰野町だけ「子ども・障がい者等の窓口無料化実施を求める陳情や請願」が採択又は趣旨採択されていないことを知りびっくりしました。私は以前窓口無料を求める署名もして長野県でも早く実施してほしいと願っていたのですが、その願いが採択されない辰野町議会ってなに?と疑問に思っていました。今回採択されて良かったです。これからも国や県へ私たちの声を届けてほしいです。

そして、辰野町でも早く医療費の窓口無料が実施されますように(*^-^*)

30代女性

12月議会 意見書採択についての報告!

「軽油引き取り税の課税免除の継続を求める意見書」
 「放射性廃棄物を全国各地に拡散させないよう求める意見書」
 「給付型奨学金の創設等を求める意見書」
 「地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書」
 以上の意見書4件は、全員一致で可決されました。

「誰もが安心して利用できる医療・介護保険の実現を求める意見書」 《可決》	
賛成 11人	反対 2人
根橋 俊夫・瀬戸 純 岩田 清・向山 光・山寺はる美 小澤 睦美・篠平 良平・中谷 道文 宇治 徳庚・垣内 彰・堀内 武男	熊谷久司 成瀬 恵津子
「子ども・障がい者等の医療費窓口無料化(現物支給)の実施を求める意見書」 《可決》	
賛成 12人	反対 1人
根橋 俊夫・瀬戸 純・向山 光 岩田 清・小澤 睦美・篠平 良平 中谷 道文・宇治 徳庚・垣内 彰 堀内 武男・熊谷久司・成瀬 恵津子	山寺はる美
「南スーダンPKOからの即時撤退を求める意見書」《可決》	
賛成 9人	反対 4人
根橋 俊夫・瀬戸 純 岩田 清・向山 光・篠平 良平 宇治 徳庚・垣内 彰・熊谷久司 山寺はる美	小澤 睦美・中谷 道文 堀内 武男・成瀬 恵津子

以上、可決された7件の意見書を関係機関(国または県)へ提出しました。

